



「幸い」

「幸い」とは、その人にとって望ましく、ありがたいこと、幸福などを意味する。また、運が良いとか、都合が良いなどでも使われるようである。

さらに、そうしていただければしあわせだと人に頼むとき、どうぞ、なにとぞという気持ちを表したり、運よく、都合よく、という扱い例もある。

<https://dictionary.goo.ne.jp/word/%E5%B9%B8%E3%81%84/>より



(草刈り前 宮崎市跡江 2024.12.30)

例えば、「御笑納いただければ幸いです」「寝坊したが、幸いなことに今日は休みだ」「事故に巻き込まれたが、幸い命だけは助かった」などのように使っている。



(草刈り後 宮崎市跡江 2024.12.30)

次のような場合はどうだろう。

今飢えている人々は幸いである、
あなたがたは満たされる。

今泣いている人々は幸いである、
あなたがたは笑うようになる。

*

今満腹している人々、あなたがたは不幸
である、あなたがたは飢えるようになる。

今笑っている人々は、不幸である。

あなたがたは悲しみ泣くようになる

(ルカによる福音書第6章20～26節)



(サギ 宮崎市跡江 2024.12.29)

前半の幸いは、神様のご支配のもとで生きる幸いです。後半の不幸は、自分の持ち物、財産に依り頼んで生きているので、神様からの慰めを求めなくなったということ。

幸いとは、なかなか深い……。



(サギ 宮崎市跡江 2024.12.29)